



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 新日鉄ソリューションズ株式会社

コード番号 2327 URL <http://www.ns-sol.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北川 三雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 木山 伸泉

TEL 03-5117-4111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	110,686	1.4	6,817	1.7	7,047	0.8	2,950	△24.4
23年3月期第3四半期	109,177	6.6	6,705	24.2	6,990	22.7	3,903	22.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 2,971百万円 (△25.1%) 23年3月期第3四半期 3,967百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	55.68	—
23年3月期第3四半期	73.66	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	128,265	88,235	66.5
23年3月期	133,901	87,451	63.2

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 85,315百万円 23年3月期 84,570百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期	—	20.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	3.3	12,200	10.1	12,500	9.7	6,000	△6.3	113.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	52,999,120 株	23年3月期	52,999,120 株
24年3月期3Q	1,521 株	23年3月期	1,476 株
24年3月期3Q	52,997,630 株	23年3月期3Q	52,997,688 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結及び個別業績予想を修正しております。本資料に記載した業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)の4ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. その他の情報 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業的前提に関する注記 .....	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(5) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更 .....	10
(6) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理 .....	10
(7) 追加情報 .....	10
(8) 四半期連結貸借対照表関係 .....	10
(9) 四半期連結損益計算書関係 .....	11
(10) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係 .....	11
(11) 株主資本等関係 .....	11
(12) セグメント情報等 .....	11
(13) 1株当たり情報 .....	12
(14) 重要な後発事象 .....	12

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、生産、雇用等、経済指標に改善の兆しが見られたものの、東日本大震災、電力供給制約、円高等の影響により依然厳しい状況にあります。

情報サービス業界においては、顧客企業のシステム投資に対する抑制傾向が継続しており、引き続き厳しい事業環境ではありますが、一部持ち直しの傾向が見られ始めました。

#### (企業集団の営業の経過及び成果)

このような事業環境下、当社グループは、既存顧客からの継続的な受注確保や新規顧客開拓を進めることにより事業機会を確実にとらえるとともに、全社をあげて事業競争力及び事業基盤の強化に向けた諸施策に取り組んできました。

当第3四半期連結累計期間は、顧客の震災復興対応を支援するとともに、アカウントレビューの強化やソリューション戦略の一層の推進により、トップラインの拡大及び収益力向上に向けた事業構造改革を推進しております。

その中でクラウド事業については、クラウド・サービスメニューの拡充やクラウド運用サービスの強化を図るとともに、社内開発環境のクラウド化「NSSDCクラウド」を推進してきました。昨年12月には、全国62校の大学への納入実績をもつ学事業務システムCampusSquareをクラウドサービス化したNSAppBASE for CampusSquare Liteの提供を開始しました。次世代高規格データセンターについては、平成24年春サービスインに向け、順調に建設を進めており、耐震性能及び環境性能について評価認証機関から最高ランクを取得しました。

またアジア地域における事業拡大については、中国での新日鉄軟件（上海）有限公司の拡充に加え、顧客の東南アジア進出に対応すべく、昨年10月に東南アジア事業推進班を設置し、12月にシンガポール現地法人を設立しました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、110,686百万円と前年同期（109,177百万円）と比べ1,508百万円の増収となりました。経常利益は、増収による増益効果があったものの、売上高総利益率の低下等により、7,047百万円と前年同期（6,990百万円）に比べ57百万円の増益となりました。

当第3四半期連結累計期間をサービス分野別（業務ソリューション事業、基盤ソリューション事業及びビジネスサービス事業）に概観しますと、以下の通りであります。

業務ソリューション事業につきましては、産業、流通・サービス、金融、社会公共分野のすべてで売上高が増加した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は59,208百万円と前年同期（56,759百万円）と比べ2,448百万円の増収となりました。

基盤ソリューション事業につきましては、大型基盤統合案件のエンジニアリングやクラウド関連ビジネスが堅調であったものの、プロダクト販売が減少した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,410百万円と前年同期（13,177百万円）と比べ233百万円の増収となりました。

ビジネスサービス事業につきましては、テレコム分野向けビジネスが堅調に推移したものの、新日本製鐵(株)向けの取引が減少した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は38,067百万円と前年同期（39,240百万円）と比べ1,173百万円の減収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①貸借対照表

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末133,901百万円から5,636百万円減少し、128,265百万円となりました。主な内訳は、受取手形及び売掛金の減少△9,979百万円、預け金の減少△2,273百万円、現金及び預金の減少△1,166百万円、仕掛品の増加6,348百万円、有形固定資産の増加1,908百万円であります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債の部は、前連結会計年度末46,450百万円から6,420百万円減少し、40,030百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金の減少△4,494百万円、賞与引当金の減少△2,920百万円、未払法人税等の減少△2,123百万円、退職給付引当金の増加626百万円であります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末87,451百万円から784百万円増加し、88,235百万円となりました。主な内訳は、四半期純利益2,950百万円、配当金△2,119百万円であります。その結果、自己資本比率は66.5%となります。

②資金調達

1) 金融機関等からの借入可能枠

当社は、大手各行に対し計4,800百万円の当座借越枠を保有しております。また、新日本製鐵(株)の連結子会社であるニッセツ・ファイナンス(株)に対し4,600百万円の当座借越枠があり、合計9,400百万円の当座借越枠を保有しております。

2) キャッシュマネジメントシステム(CMS)

当社は、上記ニッセツ・ファイナンス(株)のCMSを利用しており、当第3四半期連結会計期間末は20,581百万円を預け入れております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績予想につきましては、法人税法改正等に伴う繰延税金資産の取崩しにより、当期の税金費用が増加となることを踏まえ、個別業績予想と併せて、次のとおり変更いたしました。

連結業績予想

(修正前：平成24年3月期 第2四半期決算短信 決算短信1ページ「3.平成24年3月期の連結業績予想」)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	3.3	12,200	10.1	12,500	9.7	6,900	7.7	130 19

(修正後)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	3.3	12,200	10.1	12,500	9.7	6,000	△6.3	113 21

個別業績予想

(修正前：平成24年3月期 第2四半期決算短信 決算短信(添付資料)5ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報 個別業績予想」)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	148,000	4.0	10,000	10.9	6,000	7.8	113 21

(修正後)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	148,000	4.0	10,000	10.9	5,300	△4.8	100 00

上記に記載した業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,179	4,012
預け金	22,855	20,581
受取手形及び売掛金	34,384	24,405
有価証券	10,082	10,602
仕掛品	9,980	16,328
原材料及び貯蔵品	126	116
その他	3,770	3,691
貸倒引当金	△16	△11
流動資産合計	86,362	79,727
固定資産		
有形固定資産	15,120	17,028
無形固定資産		
のれん	2,847	2,723
その他	1,469	1,467
無形固定資産合計	4,317	4,190
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	12,000	12,000
その他	16,181	15,389
貸倒引当金	△78	△70
投資その他の資産合計	28,102	27,318
固定資産合計	47,539	48,537
資産合計	133,901	128,265
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,711	8,216
未払法人税等	2,830	706
賞与引当金	5,878	2,958
その他の引当金	684	656
その他	11,211	14,038
流動負債合計	33,315	26,577
固定負債		
退職給付引当金	11,844	12,471
役員退職慰労引当金	174	176
その他	1,116	805
固定負債合計	13,135	13,452
負債合計	46,450	40,030



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,952	12,952
資本剰余金	9,950	9,950
利益剰余金	63,006	63,837
自己株式	△4	△4
株主資本合計	85,905	86,736
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△34	△116
土地再評価差額金	△1,276	△1,276
為替換算調整勘定	△23	△28
その他の包括利益累計額合計	△1,335	△1,421
少数株主持分	2,880	2,919
純資産合計	87,451	88,235
負債純資産合計	133,901	128,265

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	109,177	110,686
売上原価	※1 87,619	※1 89,028
売上総利益	21,558	21,657
販売費及び一般管理費	※1 14,853	※1 14,840
営業利益	6,705	6,817
営業外収益		
受取利息	182	170
受取配当金	158	137
持分法による投資利益	1	—
その他	62	36
営業外収益合計	405	343
営業外費用		
支払利息	58	40
持分法による投資損失	—	22
固定資産除却損	32	11
ゴルフ会員権評価損	—	34
その他	30	5
営業外費用合計	120	114
経常利益	6,990	7,047
税金等調整前四半期純利益	6,990	7,047
法人税等	2,961	3,989
少数株主損益調整前四半期純利益	4,028	3,058
少数株主利益	124	107
四半期純利益	3,903	2,950

四半期連結包括利益計算書  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,028	3,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49	△81
為替換算調整勘定	△11	△4
その他の包括利益合計	△61	△86
四半期包括利益	3,967	2,971
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,843	2,865
少数株主に係る四半期包括利益	123	106

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(5) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

当第3四半期連結会計期間より、新たに株式を取得した「NS Solutions Asia Pacific Pte. Ltd.」を連結の範囲に含めております。

(6) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
<p>税金費用の計算</p> <p>当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。</p>

(7) 追加情報

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
<p>1. 会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用</p> <p>第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。</p> <p>2. 法人税等の税率の変更の内容及び影響額</p> <p>平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、平成24年4月1日以降開始する連結会計年度より法人税率が変更されることになりました。</p> <p>これに伴い、平成24年4月1日から開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率を40.7%から38.0%に変更し、平成27年4月1日から開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については、法定実効税率を40.7%から35.6%に変更しております。</p> <p>この変更により、当第3四半期連結会計期間末における繰延税金資産の金額が843百万円減少し、法人税等の金額は843百万円増加しております。</p>

(8) 四半期連結貸借対照表関係

該当事項はありません。

(9) 四半期連結損益計算書関係

前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
※1 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は、983百万円であります。	※1 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は、1,112百万円であります。

(10) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
減価償却費	1,629百万円	1,774百万円
のれん償却額	123百万円	123百万円

(11) 株主資本等関係

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年5月18日 取締役会	普通株式	1,059	20.00	平成22年 3月31日	平成22年 6月2日	利益剰余金
平成22年10月27日 取締役会	普通株式	1,059	20.00	平成22年 9月30日	平成22年 12月3日	利益剰余金

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年5月17日 取締役会	普通株式	1,059	20.00	平成23年 3月31日	平成23年 6月2日	利益剰余金
平成23年10月26日 取締役会	普通株式	1,059	20.00	平成23年 9月30日	平成23年 12月2日	利益剰余金

(12) セグメント情報等

当社及び当社グループは情報サービス単一事業のため、セグメント情報の記載を省略しております。

(13) 1株当たり情報

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	73円66銭	55円68銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	3,903	2,950
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	3,903	2,950
普通株式の期中平均株式数(株)	52,997,688	52,997,630

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(14) 重要な後発事象

該当事項はありません。



NS Solutions

# 2012年3月期 第3四半期累計

(2011年4月1日～2011年12月31日)

## 業績概況

2012年1月27日

新日鉄ソリューションズ株式会社

# 第3四半期累計 連結決算ハイライト



NS Solutions

(億円)

	2011/3期		2012/3期		対前年同期	
	3Q (10月～12月) (実績) A	3Q累計 (4月～12月) (実績) B	3Q (10月～12月) (実績) C	3Q累計 (4月～12月) (実績) D	3Q (10月～12月) C-A	3Q累計 (4月～12月) D-B
売上高	355	1,092	345	1,107	-10	+15
業務ソリューション	185	567	190	592	+5	+25
基盤ソリューション	45	132	37	134	-8	+2
ビジネスサービス	125	393	118	381	-7	-12
売上総利益	72	215	65	216	-7	+1
<売上高総利益率>	<20.6%>	<19.7%>	<19.1%>	<19.6%>	<-1.5%>	<-0.1%>
販管費	47	148	47	148	-	-
営業利益	25	67	18	68	-7	+1
経常利益	26	70	18	70	-8	-
当期純利益	15	39	2	29	※ -13	※ -10

※税制改正に伴う繰延税金資産の取崩し-8億円を含む。



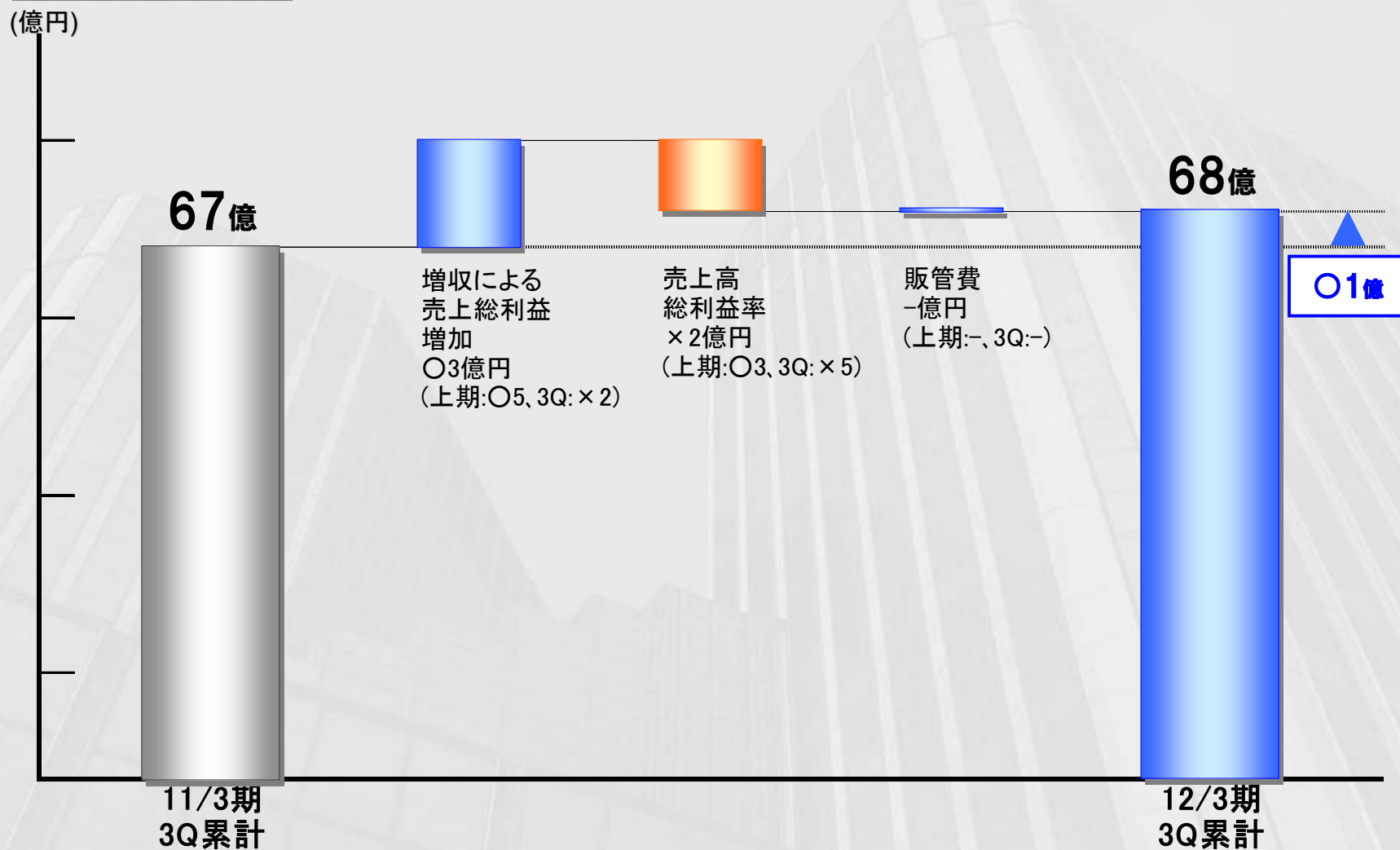
# 第3四半期累計 サービス・顧客業種別の売上高

(億円)

サービス／業種	2011/3期		2012/3期		対前年同期		コメント
	3Q (10月～12月) (実績) A	3Q累計 (4月～12月) (実績) B	3Q (10月～12月) (実績) C	3Q累計 (4月～12月) (実績) D	3Q (10月～12月) C-A	3Q累計 (4月～12月) D-B	
業務ソリューション	155	466	161	497	+6	+31	—
産業・流通・サービス	86	249	86	262	-	+13	電機精密等増
金融	46	145	44	155	-2	+10	メガバンク案件増
社会公其他	23	72	31	80	+8	+8	中央省庁案件増
基盤ソリューション	40	111	34	122	-6	+11	クラウド関連増
ビジネスサービス	124	390	117	378	-7	-12	テレコム増 鉄鋼向減
子会社等	36	125	33	110	-3	-15	案件減
合計	355	1,092	345	1,107	-10	+15	—

# 第3四半期累計 連結営業利益分析

対前年



# 2012年3月期 連結業績見通し

(億円)

	2011/3期 (実績)	2012/3期 (見通し)	対前年 差異	2012/3期 (見通し10/26)	対見通し 差異
	A	B	B-A	C	B-C
売上高	1,597	1,650	+53	1,650	-
業務ソリューション	884	910	+26	910	-
基盤ソリューション	188	215	+27	215	-
ビジネスサービス	525	525	-	525	-
売上総利益	309	322	+13	322	-
<売上高総利益率>	<19.3%>	<19.5%>	<+0.2%>	<19.5%>	-
販管費	198	200	+2	200	-
営業利益	111	122	+11	122	-
経常利益	114	125	+11	125	-
当期純利益	64	60	※ -4	69	※ -9

※税制改正に伴う繰延税金資産の取崩し -9億円を含む。

# 主要プレスリリース(2011年10月～)

- 10月6日 企業向けスマートフォン・システムのライフサイクル・ソリューションを確立／提供 ～複数のデバイス規格に対応したスマートフォン開発・運用のコストを半減～
- 10月28日 西日本シティ銀行殿の協力によりインターネット為替予約サービス～CrossMeetz～を提供開始
- 12月5日 実績ある大学学事業務システムCampusSquareをクラウド化 NSAppBASE for CampusSquare Liteとして提供開始
- 12月7日 世界最高速最適化ソルバー「Gurobi Optimizer」を基盤にした最適化ソリューションを提供開始
- 12月8日 シンガポールに現地法人を設立
- 12月15日 ケイ・オプティコム殿の統合データベース基盤を刷新

本資料には当社又は当社役員の当社の営業成績及び財政状態に関する  
図、意見又は現時点の予想と関連する将来予想が記載されております。この  
将来予想は、歴史的事実でも将来の業績を保証するものでもないため、リスク  
と不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により異なる可  
能性があります。当社は、この将来予想を、これらの変化要因を反映するため  
に修正することを保証するものではありません。



<http://www.ns-sol.co.jp/>

NS Solutions、NSSOL、NSロゴは、新日鉄ソリューションズ株式会社の商標又は登録商標です。  
その他、資料中に記載の会社名・製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。



NS Solutions

## 2012年3月期 第3四半期決算 参考資料

Appendix of Financial Results for the Quarterly Period ended December 31, 2011

2012年1月27日  
January 27, 2012

# 新日鉄ソリューションズ株式会社 NS Solutions Corporation

(注)この資料では、従来百万円未満四捨五入で表示しておりましたが、2008年度末以降は百万円単位で切捨て表示をしております。

(Note) In this material, previously, figures had been rounded to the nearest millions of yen. From the fiscal year ended March 31, 2009, figures have been rounded down to the nearest millions of yen.

1.連結業績概要 Outline of Consolidated Business Results

(単位:百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

		2011/3				
		Q1	Q2	Q3	Q4	Total
受注高	Amount of order acceptance	32,942	41,745	36,146	51,189	162,023
業務ソリューション	Business solutions	18,343	22,257	19,210	28,522	88,334
基盤ソリューション	Platform solutions	4,386	4,903	4,403	7,141	20,835
ビジネスサービス	Business services	10,212	14,584	12,531	15,525	52,853
期末受注残高	Order backlog at end of period	57,638	59,648	60,341	61,010	61,010
業務ソリューション	Business solutions	30,736	31,746	32,420	29,291	29,291
基盤ソリューション	Platform solutions	8,492	8,979	8,944	10,459	10,459
ビジネスサービス	Business services	18,409	18,922	18,976	21,260	21,260
売上高 ※1	Net sales	33,988	39,735	35,453	50,519	159,697
業務ソリューション	Business solutions	16,975	21,247	18,537	31,652	88,411
基盤ソリューション	Platform solutions	4,321	4,416	4,439	5,625	18,802
ビジネスサービス	Business services	12,692	14,071	12,476	13,242	52,482
売上総利益 ※1	Gross profit	7,003	7,269	7,285	9,334	30,893
販売費及び一般管理費	Selling, general and administrative expenses	5,232	4,893	4,730	4,967	19,816
営業利益 ※1	Operating income	1,771	2,375	2,554	4,366	11,076
経常利益 ※1	Ordinary income	1,996	2,408	2,585	4,407	11,397
当期純利益 ※2	Net income	1,089	1,293	1,520	2,500	6,404
包括利益 ※2	Comprehensive income	1,074	1,361	1,531	2,574	6,541
営業利益率(%)	Operating income margin (%)	5.2%	6.0%	7.2%	8.6%	6.9%
売上高総利益率(%)	Gross profit margin (%)	20.6%	18.3%	20.6%	18.5%	19.3%

新日鉄向け売上高	Sales to Nippon Steel Corp.	7,448	8,755	6,430	6,535	29,170
----------	-----------------------------	-------	-------	-------	-------	--------

		2012/3				
		Q1	Q2	Q3	Q4	Total
		36,274	44,559	34,047		114,880
		18,913	25,129	19,237		63,280
		4,868	3,895	3,942		12,706
		12,492	15,533	10,868		38,894
		60,988	65,632	65,205		65,205
		30,080	33,108	33,363		33,363
		10,146	9,475	9,755		9,755
		20,762	23,048	22,086		22,086
		36,296	39,915	34,474		110,686
		18,124	22,102	18,981		59,208
		5,181	4,566	3,662		13,410
		12,990	13,246	11,830		38,067
		7,898	7,188	6,570		21,657
		5,168	4,902	4,769		14,840
		2,730	2,286	1,800		6,817
		2,877	2,349	1,820		7,047
		1,404	1,317	229		2,950
		1,390	1,395	185		2,971
		7.5%	5.7%	5.2%		6.2%
		21.8%	18.0%	19.1%		19.6%

		6,573	6,359	6,216		19,149
--	--	-------	-------	-------	--	--------

		2008/3	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2012/3
		2011.10.26 (前回見直し)					
		(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	Previous Outlook	(見直し Outlook)
受注高	Amount of order acceptance	169,295	169,407	155,075	162,023	—	—
業務ソリューション	Business solutions	105,522	100,029	88,944	88,334	—	—
基盤ソリューション	Platform solutions	20,471	18,001	20,470	20,835	—	—
ビジネスサービス	Business services	43,301	51,376	45,660	52,853	—	—
期末受注残高	Order backlog at end of period	47,900	55,767	58,685	61,010	—	—
業務ソリューション	Business solutions	24,968	29,127	29,368	29,291	—	—
基盤ソリューション	Platform solutions	3,290	3,493	8,427	10,459	—	—
ビジネスサービス	Business services	19,642	23,146	20,890	21,260	—	—
売上高 ※1	Net sales	165,400	161,539	152,158	159,697	165,000	165,000
業務ソリューション	Business solutions	101,876	95,869	88,704	88,411	91,000	91,000
基盤ソリューション	Platform solutions	22,248	17,797	15,537	18,802	21,500	21,500
ビジネスサービス	Business services	41,276	47,872	47,916	52,482	52,500	52,500
売上総利益 ※1	Gross profit	35,633	33,253	31,087	30,893	32,200	32,200
販売費及び一般管理費	Selling, general and administrative expenses	20,736	21,745	20,297	19,816	20,000	20,000
営業利益 ※1	Operating income	14,896	11,508	10,790	11,076	12,200	12,200
経常利益 ※1	Ordinary income	15,247	11,943	11,221	11,397	12,500	12,500
当期純利益 ※2	Net income	8,425	6,364	6,298	6,404	6,900	6,000
包括利益 ※2	Comprehensive income	—	—	6,558	6,541	—	—

営業利益率(%)	Operating income margin (%)	9.0%	7.1%	7.1%	6.9%	7.4%	7.4%
売上高総利益率(%)	Gross profit margin (%)	21.5%	20.6%	20.4%	19.3%	19.5%	19.5%

新日鉄向け売上高	Sales to Nippon Steel Corp.	22,376	25,977	27,700	29,170	—	—
----------	-----------------------------	--------	--------	--------	--------	---	---

		2007/9	2008/9	2009/9	2010/9	2011/9
		(実績 Actual)				
		86,566	87,239	72,005	74,687	80,833
		55,210	52,348	41,203	40,601	44,043
		9,584	8,949	8,250	9,290	8,763
		21,772	25,942	22,551	24,796	28,025
		54,616	58,694	57,969	59,648	65,632
		31,841	33,283	31,942	31,746	33,108
		4,470	3,450	4,339	8,979	9,475
		18,305	21,962	21,688	18,922	23,048
		75,955	76,445	69,803	73,724	76,211
		44,690	44,033	38,389	38,222	40,226
		10,181	8,789	7,404	8,737	9,747
		21,084	23,622	24,009	26,764	26,237
		16,531	15,373	14,420	14,273	15,087
		10,184	11,058	10,369	10,126	10,070
		6,347	4,315	4,050	4,147	5,016
		6,528	4,576	4,266	4,404	5,226
		3,538	2,338	2,313	2,383	2,721
		—	—	—	2,435	2,786
		8.4%	5.6%	5.8%	5.6%	6.6%
		21.8%	20.1%	20.7%	19.4%	19.8%

		11,256	12,772	14,204	16,204	12,933
--	--	--------	--------	--------	--------	--------

※1 2010年3月期より、工事進行基準を適用しております。会計基準の変更に伴う影響額は、2010年3月期決算短信及び四半期短信をご参照下さい。

On April 1, 2009, the Company adopted the percentage of completion method. For cumulative effect of a change in the accounting principle, please refer to the Consolidated Financial Results for FY2009 and each quarterly period.

※2 2012年3月期第3四半期決算において、法人税法改正等に伴う繰延税金資産の取崩しにより法人税等の金額が増加しております。影響額については四半期短信をご参照下さい。

In the third quarter ended March 31, 2012, the income taxes increased owing to the reversal of deferred tax assets due to the amendment of Corporate Tax Act.

For cumulative effect of this change, please refer to the Consolidated Financial Results for the Third Quarter of FY2011.

巻末の開示事項をご覧下さい。 Please see the important disclosures at the end of this material.



2.個別業績概要 Outline of Non-consolidated Business Results

(単位:百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

		2011/3				
		Q1	Q2	Q3	Q4	Total
受注高	Amount of order acceptance	29,411	37,014	33,201	45,840	145,467
業務ソリューション	Business solutions	15,279	18,049	16,650	24,308	74,287
基盤ソリューション	Platform solutions	4,032	4,464	4,101	6,102	18,701
ビジネスサービス	Business services	10,099	14,500	12,449	15,429	52,479
期末受注残高	Order backlog at end of period	54,265	56,604	57,954	58,162	58,162
業務ソリューション	Business solutions	28,423	29,372	30,531	27,417	27,417
基盤ソリューション	Platform solutions	7,432	8,309	8,446	9,484	9,484
ビジネスサービス	Business services	18,409	18,922	18,976	21,260	21,260
売上高 ※1	Net sales	30,105	34,675	31,850	45,633	142,264
業務ソリューション	Business solutions	14,033	17,100	15,491	27,422	74,047
基盤ソリューション	Platform solutions	3,491	3,588	3,963	5,064	16,107
ビジネスサービス	Business services	12,580	13,987	12,395	13,146	52,109
売上総利益 ※1	Gross profit	5,692	5,548	5,772	7,267	24,280
販売費及び一般管理費	Selling, general and administrative expenses	4,227	3,929	3,841	4,080	16,070
営業利益 ※1	Operating income	1,465	1,619	1,930	3,186	8,210
経常利益 ※1	Ordinary income	2,127	1,666	1,966	3,260	9,020
当期純利益 ※2	Net income	1,397	988	1,185	1,993	5,565

		2012/3				
		Q1	Q2	Q3	Q4	Total
		32,905	40,073	29,915		102,894
		15,904	21,026	15,711		52,643
		4,614	3,590	3,425		11,630
		12,385	15,456	10,779		38,621
		57,889	62,642	61,408		61,408
		27,777	30,695	30,353		30,353
		9,350	8,898	8,967		8,967
		20,762	23,048	22,086		22,086
		33,178	35,320	31,150		99,648
		15,545	18,108	16,052		49,707
		4,749	4,041	3,356		12,147
		12,883	13,169	11,741		37,794
		6,628	5,457	5,242		17,327
		4,294	3,946	3,923		12,163
		2,334	1,510	1,318		5,164
		2,955	1,577	1,340		5,873
		1,711	1,021	173		2,906

営業利益率(%)	Operating income margin (%)	4.9%	4.7%	6.1%	7.0%	5.8%
売上高総利益率(%)	Gross profit margin (%)	18.9%	16.0%	18.1%	15.9%	17.1%

		7.0%	4.3%	4.2%		5.2%
		20.0%	15.5%	16.8%		17.4%

新日鉄向け売上高	Sales to Nippon Steel Corp.	6,865	8,332	6,168	6,265	27,632
----------	-----------------------------	-------	-------	-------	-------	--------

		6,317	6,038	5,958		18,314
--	--	-------	-------	-------	--	--------

		2008/3	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2012/3
		(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	2011.10.26 (前回見通し Previous Outlook)	(見通し Outlook)
受注高	Amount of order acceptance	149,789	150,552	138,424	145,467	—	—
業務ソリューション	Business solutions	89,247	83,808	75,035	74,287	—	—
基盤ソリューション	Platform solutions	17,608	15,720	18,009	18,701	—	—
ビジネスサービス	Business services	42,935	51,022	45,379	52,479	—	—
期末受注残高	Order backlog at end of period	42,976	51,537	54,959	58,162	—	—
業務ソリューション	Business solutions	21,045	25,861	27,178	27,417	—	—
基盤ソリューション	Platform solutions	2,289	2,530	6,891	9,484	—	—
ビジネスサービス	Business services	19,642	23,146	20,890	21,260	—	—
売上高 ※1	Net sales	146,714	141,990	135,002	142,264	148,000	148,000
業務ソリューション	Business solutions	86,472	78,991	73,718	74,047	77,000	77,000
基盤ソリューション	Platform solutions	19,333	15,479	13,648	16,107	19,000	19,000
ビジネスサービス	Business services	40,910	47,518	47,635	52,109	52,000	52,000
売上総利益 ※1	Gross profit	28,999	25,988	24,937	24,280	25,500	25,500
販売費及び一般管理費	Selling, general and administrative expenses	17,262	17,715	16,372	16,070	16,300	16,300
営業利益 ※1	Operating income	11,737	8,273	8,565	8,210	9,200	9,200
経常利益 ※1	Ordinary income	12,381	8,962	9,578	9,020	10,000	10,000
当期純利益 ※2	Net income	7,458	5,253	5,820	5,565	6,000	5,300

		2007/9	2008/9	2009/9	2010/9	2011/9
		(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)
		78,098	78,508	64,127	66,425	72,978
		47,951	44,452	34,175	33,328	36,931
		8,583	8,308	7,527	8,497	8,205
		21,564	25,748	22,424	24,599	27,841
		50,127	54,619	54,384	56,604	62,642
		28,293	29,764	29,028	29,372	30,695
		3,529	2,894	3,667	8,309	8,898
		18,305	21,962	21,688	18,922	23,048
		67,871	66,865	61,280	64,780	68,498
		37,927	35,733	31,008	31,133	33,654
		9,068	7,704	6,389	7,079	8,791
		20,876	23,428	23,882	26,567	26,053
		13,599	11,905	11,546	11,241	12,085
		8,512	9,045	8,296	8,156	8,240
		5,087	2,860	3,249	3,085	3,845
		5,588	3,401	4,046	3,793	4,533
		3,331	2,041	2,554	2,385	2,732

営業利益率(%)	Operating income margin (%)	8.0%	5.8%	6.3%	5.8%	6.2%	6.2%
----------	-----------------------------	------	------	------	------	------	------

		7.5%	4.3%	5.3%	4.8%	5.6%
--	--	------	------	------	------	------

売上高総利益率(%)	Gross profit margin (%)	19.8%	18.3%	18.5%	17.1%	17.2%	17.2%
業務ソリューション	Business solutions	21.6%	18.4%	18.4%	16.9%	18.0%	18.0%
基盤ソリューション	Platform solutions	19.2%	20.3%	22.3%	17.5%	17.5%	17.5%
ビジネスサービス	Business services	16.2%	17.5%	17.5%	17.1%	16.0%	16.0%

		20.0%	17.8%	18.8%	17.4%	17.6%
		21.7%	17.0%	19.7%	16.4%	18.7%
		20.8%	21.0%	23.5%	19.1%	18.0%
		16.6%	18.1%	16.4%	18.0%	16.1%

新日鉄向け売上高	Sales to Nippon Steel Corp.	20,955	24,526	26,506	27,632	—	—
----------	-----------------------------	--------	--------	--------	--------	---	---

		10,730	12,187	13,611	15,198	12,355
--	--	--------	--------	--------	--------	--------

※1 2010年3月期より、工事進行基準を適用しております。会計基準の変更に伴う影響額は、2010年3月期決算短信をご参照下さい。

On April 1, 2009, the Company adopted the percentage of completion method. For cumulative effect of a change in accounting principle, please refer to the Consolidated Financial Results for FY2009.

※2 2012年3月期第3四半期決算において、法人税法改正等に伴う繰延税金資産の取崩しにより法人税等の金額が増加しております。

In the third quarter ended March 31, 2012, the income taxes increased owing to the reversal of deferred tax assets due to the amendment of Corporate Tax Act.

巻末の開示事項をご覧ください。 Please see the important disclosures at the end of this material.

本資料には当社又は当社役員の当社の営業成績及び財政状態に関する意図、意見又は現時点の予想と関連する将来予想が記載されております。従って、この将来予想は、歴史的事実でも将来の業績を保証するものでもないため、リスクと不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。当社は、この将来予想を、これらの変化要因を反映するために修正することを保証するものではありません。

#### 財務諸表の開示について

当社連結財務諸表及び、個別財務諸表につきましては、日本の金融商品取引法及びそれに関連する会計規則、日本基準における一般会計原則に従って作成されております。そのため国際財務報告基準とは開示方法が異なる部分がありますのでご注意ください。

This document includes statements of forward-looking descriptions regarding the intent, belief or current expectations of NS Solutions Corporation (the “Company”) or its officers in terms of its operation and financial condition. Accordingly, such statements contain risks and uncertainties since they are neither historical facts nor guarantees of future performance. Actual results may be varied and influenced by various factors. The Company does not undertake to revise such forward-looking descriptions to reflect those factors.

#### Basis of Presenting Financial Statements

The accompanying financial statements of the Company and its consolidated subsidiaries have been prepared in accordance with the provisions set forth in the Financial Instruments and Exchange Law and its related accounting regulations, and in conformity with accounting principles generally accepted in Japan (“Japanese GAAP”), which are different in certain respects as to application and disclosure requirements from International Financial Reporting Standards.